



仲間と一緒に、健康寿命を延ばそう！

平成 29 年度
健康づくり活動に関する知事褒賞
取組事例集



平成30年3月

静岡県健康福祉部医療健康局健康増進課

はじめに

「健康づくり活動に関する知事褒賞」制度は、「ふじのくに健康長寿プロジェクト」及び「しずおか“まるごと”健康経営プロジェクト」の柱の1つとして、健康づくりに積極的に取り組む企業を増やし、働き盛り世代の健康増進を図ることを目的に実施しており、本年度で6回目を迎えました。

従業員の健康づくりは、医療費の削減だけでなく、企業の生産性の向上にもつながることから、「健康経営」として注目されています。

今回の受賞企業は、従業員のために積極的な健康づくり活動を展開しており、その創意工夫と御努力に深く敬意を表します。

本事例集では、本年度の受賞企業11社の取組を紹介しています。多くの皆様に優良事例を御覧いただき、働き盛り世代からの健康づくりの参考にしていただければ幸いです。

平成30年3月

静岡県健康福祉部健康増進課長

目 次

健康づくり活動に関する知事褒賞とは	… 1
健康づくり活動に関する知事褒賞表彰式(平成30年2月19日)	… 2
しずおか“まるごと”健康経営プロジェクトとは	… 3
しずおか“まるごと”健康経営プロジェクトの事業内容(抜粋)	… 4
静岡県が取り組んでいるその他の健康づくり事業	… 5
平成29年度受賞者一覧	… 6
株式会社アトランス	… 8
株式会社ソフトウェアプロダクツ	… 10
株式会社デイシス	… 12
株式会社マルハナ	… 14
株式会社ロジック	… 16
有限会社栗田産業	… 18
アサヒ飲料株式会社 富士山工場	… 20
旭テック株式会社	… 22
株式会社TOKAIマネジメントサービス	… 24
株式会社ブリヂストン 磐田工場	… 26
ベックマン・コールター 三島事業場	… 28
過去の受賞者	… 30
健康づくり活動に関する知事褒賞取扱要領	… 32
健康づくり活動に関する知事褒賞選考委員会設置要綱	… 33

健康づくり活動に関する知事褒賞とは

「健康づくり活動に関する知事褒賞」とは、「特定健診・特定保健指導の受診促進」、「受動喫煙防止対策」、「健康づくりに関する取組」の3つのテーマを中心に、働き盛り世代である社員の健康増進、生活習慣病予防等のため、健康づくり活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待できる企業等を表彰する制度です。

選考にあたっては、学識経験者や産業医などを含む、選考委員会による選考を経て決定しています。

平成29年度健康づくり活動に関する知事褒賞実施概要

主 催	静岡県
実施期間	応募期間 :平成29年5月15日～8月31日 選考委員会 :平成29年11月10日 表 彰 式 :平成30年2月19日 午後1時30分～ (会場:ホテルアソシア静岡)
応募対象	健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待でき、他の模範と認められる企業等

選 考 基 準

- 1 従業員の特定健診等の健康診断の促進や健康増進のための必要な対策が講じられていること。
- 2 健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置(施設内の全面禁煙もしくは完全分煙)が講じられていること。
- 3 健康づくりの取組(例えば、ウォーキング、職場内のスポーツクラブ・同好会、職場内のスポーツ大会、健康体操、心の健康に対する対策、歯科保健対策、禁煙対策、ふじ33プログラムの実施、健康づくり機器の整備等)が最低3年以上継続しているとともに実績と結果が素晴らしいこと。
- 4 過去5年間に重大悪質な事案で法令等に違反し処分等を受けたことがないこと。

健康づくり活動に関する知事褒賞選考委員会

委員長	木苗 直秀	静岡県教育委員会 教育長
委員	池田 和久	静岡県健康福祉部 部長代理
	井上 邦雄	静岡産業保健総合支援センター 所長
	大坪 檀	学校法人新静岡学園 学園長

(敬称略、50音順)

健康づくり活動に関する知事褒賞表彰式(平成30年2月19日)

平成29年度の表彰式は、「日本健康会議」※の地方版として全国で初めて静岡県で開催された「ふじのくに健康会議ー日本健康会議ー」内で執り行われました。全国で初めての取組ということもあり、沖縄をはじめ、各地から300名を超える方が参加され、大変な注目を集めることとなりました。

表彰式では、各受賞者の取組を御紹介するとともに、受賞者を代表して2つの受賞企業に取組事例を発表していただきました。その他、東京都健康長寿医療センターの青柳先生の御講演や県内外の自治体の先駆的取組等を参加者の皆様に御紹介し、大盛況のうちに幕を閉じました。

※「日本健康会議」…経済界・医療関係団体・自治体・保険者団体のリーダーが手を携え、健康寿命の延伸とともに医療費の適正化を図ることを目的として発足された活動体



平成29年度の受賞者の皆様

しずおか“まるごと”健康経営プロジェクトとは

『健康経営』の考え方にに基づき、企業のみでなく、地域や家庭など、県全体を対象に、主に働き盛り世代の生活習慣病予防対策と、子どもの頃からの健康づくりをすすめることで、県民の健康づくりを推進していきます。

静岡県の目指す“まるごと”健康経営

【企業】

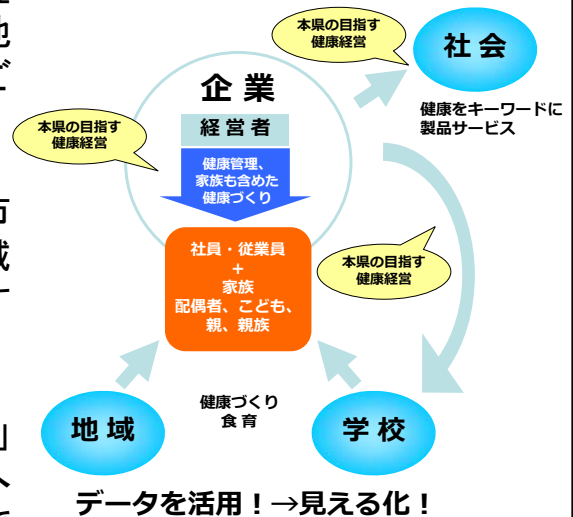
社員・従業員の健康管理だけでなく、健康づくりに積極的な投資を行う「従来」の健康経営に加え、家族の健康管理や健康づくり、地域貢献、社会への還元にも配慮した“まるごと”健康経営を実施。

【地域】

「従来」からの住民の健康づくりに加えて市町が地域ごとに健康課題を明示して、地域住民の自主的・継続的な健康づくりを支援する“まるごと”健康づくりを展開。

【家庭】

児童・生徒に健康の大切さを教える「従来」の健康教育に加え、家族での健康づくりへの意識付けも行い、家族“まるごと”全員で健康づくりに取り組む。



しずおか“まるごと”健康経営プロジェクト推進宣言(平成29年7月)

「静岡県で“暮らす”“働く”“育つ”と元気になれる～働いてよし、住んでよし～」をコンセプトに、しずおか“まるごと”健康経営プロジェクトを推進していくことを宣言しました。

“暮らす”

地域、事業所、家庭で情報発信していく「健幸アンバサダー」を養成します。

“働く”

健康づくりの取組を宣言する「ふじのくに健康づくり推進事業所」を増やします。

“育つ”

子どもたちに健康の大切さを教育し、家庭での健康づくりを推進します。

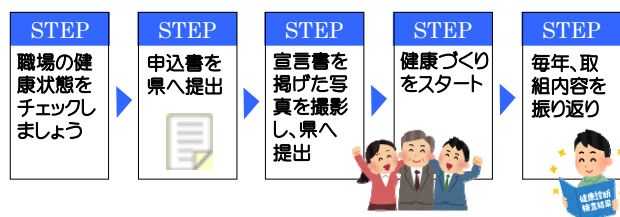
しずおか“まるごと”健康経営プロジェクトの事業内容(抜粋)

ふじのくに健康づくり推進事業所宣言

企業・事業所が抱える健康課題を把握していただき、その課題解決のための取り組みを宣言してもらいます。県は宣言をした企業・事業所を、「ふじのくに健康づくり推進事業所」として認定し、HPでの公表等を通して各種支援を実施し、健康づくりを推進します。

宣言する事業所を受付中!!

宣言の流れ



【問合せ先】

最寄の健康福祉センターか県庁健康増進課にお問い合わせください。(協会けんぽ(全国健康保険協会)に加入されている企業・事業所の方は、協会けんぽ静岡支部(TEL054-275-6602)にお問い合わせください。)

番号	企業・事業所所在地	担当部署	課名	電話番号
1	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町	賀茂健康福祉センター	健康増進課	0558-24-2037
2	熱海市、伊東市	熱海健康福祉センター	医療健康課	0557-82-9125
3	沼津市、三島市、裾野市、伊豆の国市、清水町、長泉町、函南町、伊豆市	東部健康福祉センター	健康増進課	055-920-2112
4	御殿場市、小山町	御殿場健康福祉センター	医療健康課	0550-82-1224
5	富士市、富士宮市	富士健康福祉センター	医療健康課	0545-65-2151
6	焼津市、藤枝市、島田市、川根本町、牧之原市、吉田町	中部健康福祉センター	健康増進課	054-644-9280
7	磐田市、袋井市、森町、掛川市、御前崎市、菊川市、湖西市	西部健康福祉センター	健康増進課	0538-37-2583
8	静岡市、浜松市	県庁健康福祉部	健康増進課	054-221-3263

ネットワーク会議の開催

最新の健康経営の動向や先進事例の発表を通じて健康経営の今を知り、具体的な推進方策を検討し好事例の拡大を図るほか、企業・保険者・行政の連携による健康経営の実施に向けた機運を高め、具体的な健康経営の取組方法について情報共有をする場を設けます。



「事例発表」や「グループワーク」などを実施

健幸アンバサダーの養成

「健幸アンバサダー」とは、身近な人からの口コミが有効という先行研究から発案されたもので、地域で健康情報を提供できる人材のことを言います。地域での健康づくりを推進するため、県内で1万人の養成を目指して、健幸アンバサダーの養成講座を開催します。



健幸アンバサダー認定証



養成講座の実施風景

静岡県が取り組んでいるその他の健康づくり事業

健康長寿プログラムの普及

運動習慣や食生活の改善に加え、積極的な社会参加をメニューに取り入れたふじ33プログラムの普及や本県に多い脳血管疾患の予防に向け、生活習慣改善を促進する減塩55プログラムの普及を行います。



ふじ33プログラム実践教室

健康マイレージ事業

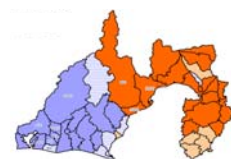
市や町が実施する健康マイレージ事業など、先進的な健康づくり事業への支援を行います。(マイレージ事業は各市町が実施)



ふじのくに健康いきいきカード

健康長寿の研究

県民約67万人分の特定健診データの市町別分析や、緑茶の研究などを強化し、市町の健康づくり施策を支援するとともに、県民の方へも情報提供を行います。



健康マップの作成

平成29年度健康づくり活動に関する知事褒賞 受賞者一覧

区分	名称及び所在地	業種	常時 雇用者数
① (他薦)	株式会社アトランス (浜松市東区)	貨物自動車運送業	47名
② (他薦)	株式会社 ソフトウェアプロダクツ (浜松市東区)	情報通信業 (ソフトウェア開発)	約50名
③ (他薦)	株式会社デイシス (静岡市葵区)	情報通信業 (ソフトウェア開発)	約100名
④ (他薦)	株式会社マルハナ (浜松市南区)	建設業	18名
⑤ (他薦)	株式会社ロジック (浜松市中区)	情報通信業 (ソフトウェア開発)	38名
⑥ (他薦)	有限会社栗田産業 (富士市)	貨物自動車運送業	10名

区分	名称及び所在地	業種	常時 雇用者数
⑦ (自薦)	アサヒ飲料株式会社 富士山工場(富士宮市)	製造業(清涼飲料水)	109名
⑧ (自薦)	旭テック株式会社 (菊川市)	製造業 (鋳造、自動車部品など)	120名
⑨ (自薦)	株式会社 TOKAIマネジメントサービス (静岡市葵区)	サービス業	65名
⑩ (自薦)	株式会社ブリヂストン 磐田工場(磐田市)	製造業(化学工業)	485名
⑪ (自薦)	ベックマン・コールター 三島事業場(長泉町)	製造業(医療機器)	411名

今年度は、従業員の健康づくり活動に積極的に取り組んでいる11企業の受賞が決定しました。

株式会社アトランス

貨物自動車運送業



【会社紹介】

株式会社アトランスは、浜松市東区に本社を置く、貨物自動車運送業です。トラック42台を所有しており、静岡県西部～中部地域を主な輸配送エリアとして物流サービスを展開しています。

住 所：(本社)浜松市東区中里町639
(藤枝営業所) 藤枝市堀之内
設立年月：1982年10月
常時雇用者数：47名
電話番号：053-423-7070
HPアドレス：<http://www.logi-best.net/>



【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

わが社は、検診受診に関する体制づくりをします

【健康経営①】

◎再検査・有所見者にイエローカードを送付し、受診促進

健康診断の結果、再検査や有所見者となった社員に対し、イエローカードを渡し、再検診の受診を勧奨しています。

イエローカードの裏面には、再検診の結果を記載する欄があり、8～9割の社員が健診結果を記入して提出しています。

告知はイエローカードで

【健康経営②】

◎禁煙に成功した健康推進リーダーが禁煙勸奨活動を実施



社員の健康づくりを推進するため、健康推進リーダーとして現場主任と総務担当の女性従業員を選任。健康推進リーダーは、選任を機に禁煙に成功、自身の経験を他の社員に伝え、積極的に禁煙勸奨活動を実施しています。



「喫煙」「生活習慣」「健康づくり」に関して全社員対象にアンケートを実施。アンケート結果を『全社集会(安全大会)』で発表し、必要な対策について具体的に提示。社員ひとりひとりが自分自身の課題として取り組む環境づくりを進めています。

【健康経営③】

◎点呼時に従業員の健康状態の把握、情報提供



運行前、運行後の点呼時に、通常の点呼項目に加え、体調、前日の睡眠時間・質、薬の服用の有無などを確認。健康状態を把握することで、体調不良によるケガや事故を未然に防ぐことに役立てています。

【知事褒賞を受賞して】

この度は、県知事褒賞を賜り誠にありがとうございます。協会けんぽ様はじめ関係の皆様の日頃のご指導に厚く御礼申し上げます
もともとは、社員の高齢化対策の一環としてはじめた『健康づくり』ですが、徐々にQC活動のように社員が自発的に提案・実践を進める、社員が主役の活動になり、会社の大きな財産となっています。今後も社員全員が健康で生き生きと元気よく働ける職場づくりをめざしてまいります。



代表取締役社長 渡邊 次彦

株式会社ソフトウェアプロダクツ

情報通信業(ソフトウェア開発)



【会社紹介】

2017年に50周年を迎えた地域密着型のIT企業で、大手メーカーや優良企業のシステム開発やその運営を行っています。今後はIoTやクラウド化などに積極的に取り組み、地元のお客様を中心に、より高度なサービスを提供できるよう努めて参ります。

住 所: 浜松市東区長鶴町158-1

設立年月: 1967年7月

常時雇用者数: 約50名

電話番号: 053-461-1711

HPアドレス: <http://www.spc-si.co.jp/>

【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

健診再検査未受診者の把握と実施を促す

【健康経営①】

◎就業時間中に軽く運動するリフレッシュタイムを設置

毎日15時から～15時15分までを「リフレッシュタイム」としています。社内設置の健康器具で運動をしたり、社外に出てウォーキングに励んだり、またコーヒーサーバーでコーヒーを入れてリラックスしたりなど、各人が思い思いに過ごしています。毎朝実施しているラジオ体操にも全員が参加し、今まで身体を動かさず習慣のなかった社員も運動やストレッチの重要さや楽しさを感じています。



リフレッシュタイムの実施風景



2017年は3つの駅伝大会にエントリー！

【健康経営②】

◎サークル活動の推進

健康経営の一環としてサークル活動の推進・費用補助を始めたところ、2つのサークルが立ち上がりました。1つは若手イベントサークル、もう1つがマラソンサークルです。

若手が集まってバレーボールをしたり、スキー(スノボー)旅行に行ったり。マラソンサークルは2017年度、3つの駅伝大会にエントリーし、メンバー以外も応援に駆け付けて、無事に全部の大会で完走することが出来ました。それぞれがサークル活動を通じて健康増進に励むとともに、社内のコミュニケーションが活発化するという嬉しい副産物もありました。

【知事褒賞を受賞して】

このたびは名誉ある県知事褒賞を賜り、大変光栄に存じます。誠にありがとうございます。従業員の健康こそが企業の財産であり、その健康に責任を持つことが企業としての責務であるという信念の元、健康経営を進めて参りました。今後も従業員が健康で幸せに仕事に取り組めるよう、様々な施策を講じて参るつもりです。そして社員一丸となり、弊社の企業ビジョンである「惚れる会社」を目指します。 11



代表取締役社長 伊藤 定典

株式会社デイス

情報通信業(ソフトウェア開発)



【会社紹介】

自動車用部品メーカーである、矢崎総業株式会社のグループ企業として、普通自動車用から大型自動車用、建設機械・農耕作業車などの特殊自動車用といった各種用途向けのスピードメーターやディスプレイを制御する組込みソフトウェアを専門に開発しています。

住 所: 静岡市葵区栄町3番9号 朝日生命ビル
設立年月: 1984年12月
常時雇用者数: 約100名
電話番号: 054-205-2707
HPアドレス: <http://www.daysys.jp/>

【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

従業員の生活習慣の改善をサポートし、従業員のメタボ率を削減します

【健康経営①】

◎メンタルヘルスへの取組みを強化

ストレスチェックの実施

- ・実施義務のない札幌分室（11名）でもストレスチェックを実施
- ・努力義務である部署毎の集団分析を実施
→職場改善に活用できる改善対策の参考資料も添え、分析結果を管理職にフィードバック

その他にも

管理職向けにメンタルヘルス(ラインケア)研修を実施
健康相談窓口を設置など



【健康経営②】

◎空気環境測定を徹底し、快適な室内環境を確保

- ・毎日午前・午後の計2回 温度・湿度・CO2濃度を計測・管理
 - ・社内イントラへのデータ公開
- 《空気環境が悪い場合》
空調設定を変更・窓の開閉等を指示しています。
その他、空気清浄器(加湿器)を導入しています。
- ・産業医の職場巡視のデータとして活用



CO2濃度計 ↑

【健康経営③】

◎インフルエンザ予防接種費用の会社補助

- ・毎年、インフルエンザ予防接種費用の会社補助(半額)をしており、昨年度の罹患者は前年と比較し、減少した
(平成27年度) 25名 ⇒ (平成28年度) 20名

成果
インフルエンザ
罹患者減少

＜今後の取組＞

予防接種費用の会社補助の対象範囲を拡大

従業員



拡大

従業員と
従業員の家族



【知事褒賞を受賞して】

このたびは、知事褒賞を授与いただきありがとうございます。弊社は、エンジニアの専門集団として、従業員が経営の重要なリソースであるとの考えのもと従業員の健康管理を経営課題の優先項目の一つとして取り組んでまいりました。本表彰を受け、今後より一層健康経営に積極的に取り組んでいきたいと考えております。



総務部長 石村 昌之

株式会社マルハナ

建設業



【会社紹介】

大手ゼネコン・建設業者から建築業務を請負うのが主な業務です。二次下請業者(工程ごと業者は異なり、総勢70名ほどの職人)の指揮をとって、工事体制を築きます。その他、建築・一般金物の卸売業、フラワー事業(アレンジ・花の販売)、EC事業(インターネット販売)も行っていきます。

住所: 浜松市南区卸本町2000番地の6

設立年月: 1959年3月

常時雇用者数: 18名

電話番号: 053-441-0141

HPアドレス: <http://www.maruhana.biz/>

【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

メタボ対策として、毎朝、始業時のラジオ体操の実施！！

【健康経営①】

◎早朝安全大会を毎月実施し、意識の向上を促進

早朝安全大会を月1回、社員・下請業者(マルハナ安全協力会)の方と一緒にっております。安全・健康・環境に対して、社員が交代で担当しております。



早朝安全大会の様子



早朝安全大会の案内文



喫煙所の様子



↓ 植物を育てて景観を良くしました



【健康経営②】

◎国の補助金を活用し、屋外喫煙所を設置

平成27年9月に、「ふじのくに健康づくりセミナー」参加がきっかけで、受動喫煙防止対策助成金をいただき、平成28年2月に屋外喫煙所を設置しました。会社内のたばこの臭い・煙がなくなり、空気がクリーンになりました。その結果、本数が減った人、タバコを止めた人もいて、健康に対する意識が変わりました。

【知事褒賞を受賞して】

この度は知事褒賞という大変すばらしい賞をいただき誠にありがとうございます。これからも、定期健診・保健指導、ラジオ体操・感染症対策(インフルエンザ予防接種)100%継続して行きます。受動喫煙防止に関して、一人でも禁煙が出来るように応援して行きたいと思えます。

今後の取組として、ストレスチェックの実施、食育として社員食堂の設置をして行きます。社員が心身共に健康で、明るく楽しく仕事ができるように健康づくり活動を推進して行きます。 15



代表取締役 花島 隆是

株式会社ロジック

情報通信業(ソフトウェア開発)



【会社紹介】

物流業、製造業、卸／小売業など柱に、ITソリューションの提案からインフラの構築支援、業務アプリケーションソフトの開発、パッケージソフトの販売およびカスタマ・サポートを行なっています。

住 所: 浜松市中区下池川町18-24

設立年月: 1991年3月

常時雇用者数: 38名

電話番号: 053-482-8380

HPアドレス: <https://logic-soft.jp/>

【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

ラジオ体操1日2回実施

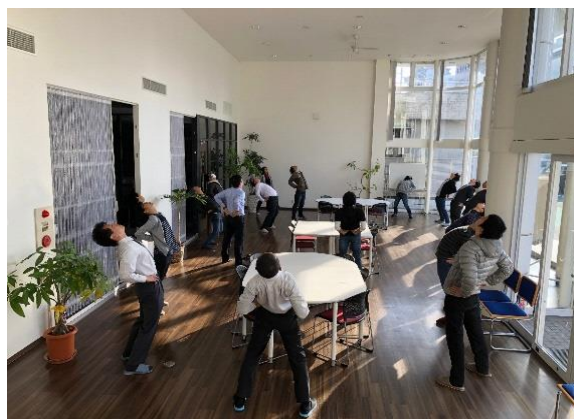
ストレスチェック実施

分煙と喫煙時間の設定

【健康経営①】

◎ラジオ体操や社内スポーツ大会による運動不足の解消

一日中パソコンと向かい合って仕事をしているため、9時と15時の1日2回のラジオ体操を実施しています。業務中は椅子をバランスボールに変えるなどして健康増進を行なっています。また、定期的な体力増進活動にフットサルやボーリング、テニス、ハイキングなどを取り入れています。



ラジオ体操の実施風景



【健康経営②】

社員とその家族を交えて実施したレクリエーションの様子

◎心の健康に対する多様な対策

ストレスチェック制度を早期に導入し心のケアを実施しています。「まるごとコミュニケーション」として社員と家族を含めた定期的なレクリエーション活動によって社員同士の交流を深めています。

また、ノー残業デーやプレミアムフライデー、ウルトラサマータイムの実施など、社員と家族のプライベートの時間を増やしワークライフバランスを確保することで、日々ストレスの軽減に努めています。

【知事褒賞を受賞して】

株式会社ロジックは今年30年目を迎えます。

今まで会社の成長を支えてくれた社員や家族の健康維持について、その努力を認められたことは大変うれしく思います。

今後も更なる健康経営を目指して邁進する所存です。



代表取締役 可知 匡彦

有限会社栗田産業

貨物自動車運送業



【会社紹介】

有限会社栗田産業は富士市大野に拠点を置く、貨物自動車運送業を営む会社です。事業を運営していく上で、無事故、無災害、安全の確保が最重要であると認識し、それらの基盤となる従業員一人ひとりの健康に着目し、取り組みを行なっています。

住 所:富士市大野字大野南180番地
設立年月:2003年8月
常時雇用者数:10名
電話番号:0545-33-0100

【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

健診受診に関する体制づくり

【健康経営①】

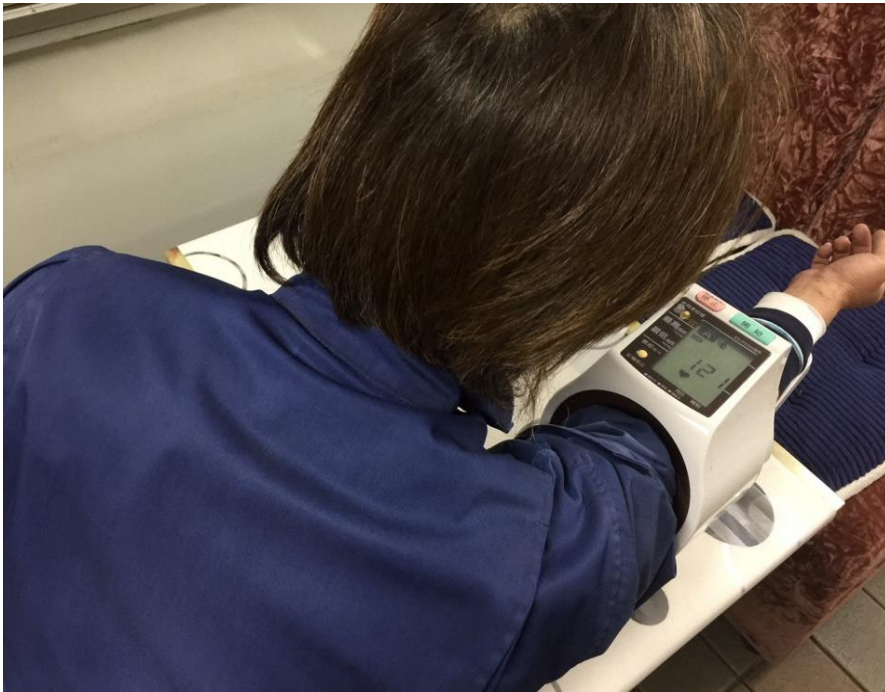
◎労働時間の短縮のために各種取組を実施

トラック運転業務において、高速道路を使用した方が従業員の労働時間が短くなる運行経路に関しては、高速道路を積極的に利用するなどして、労働時間が短くなるように努めています。また、荷待ち時間が短くなるように荷主様と話し合いの場を設けています。

退勤から出勤までの勤務間インターバルを設けていて、長時間労働にならないように気をつけています。

ご利用ありがとうございます。	
利 用 証 明 書	
時間短縮が見込める場合は1区間でも利用	
料金所(目)	新清水
料金所(至)	新富士
18年 2月 5日	
10時47分	
通行料金 (ETC-ボート)	¥790-
車種	2

高速道路の利用証明書



血圧測定の実施風景



スモーカーライザーの使用

【健康経営②】

◎点呼時に従業員の健康状態をしっかりとチェック

従業員の健康状態をチェックするために、点呼時に血圧の測定、記録を行っています。

血圧計以外にも体重計や体温計などの測定器具や、感染症予防のためのマスクやアルコール消毒液の設置など健康づくりのための環境を整えていて、従業員がいつでも使用できるようになっています。

また、従業員に喫煙の影響を把握させるために、点呼時にスモーカーライザーやハイチェッカーを使用する等の禁煙勧奨活動も積極的に実施しています。

【知事褒賞を受賞して】

このたびは、知事褒賞という大変名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。

今後の取組としては、受動喫煙防止の関係で、一人でも多くの社員が禁煙できるようサポートしていきます。

社員全員が心身ともに健康で明るく元気に働けるよう健康づくりの活動を進めていきます。



取締役副社長 栗田 英幸

アサヒ飲料株式会社 富士山工場

製造業



【会社紹介】

アサヒ飲料富士山工場は、富士山の裾野標高400mに位置し、敷地総面積98,000㎡で、年間の製造数量は最大4000万ケースとなり、約20品種の製造を行なっています。

住 所:富士宮市北山4839-2

設立年月:2001年4月

常時雇用者数:109名

電話番号:0544-58-9977

HPアドレス:<https://www.asahiinryo.co.jp/company/factory/fujisan/>

【健康経営①】

◎従業員向けの健康チェックを毎年企画し、実施

従業員の健康づくりをサポートするため、毎年健康施策を企画し実施しています。

脳年齢チェックや血液サラサラチェックなど、従業員一人一人が体験をして、健康を意識できる企画を実施しています。

今年度は、肩こりや腰痛などの不調の改善や予防のため、カイロプラクターの個別指導を受けました。体の歪みの有無や柔軟性の低い関節の部位を知り、必要な筋力トレーニングやストレッチについて個別指導を受け、セルフケアにつなげました。



カイロプラクターにより体の歪みチェック中



熱中症予防勉強会



薬剤師による卒煙セミナー



製造現場で熱中症指数の確認



ハイチェッカーで肺年齢測定中

【健康経営②】

◎熱中症予防や受動喫煙に関する勉強会を毎年実施

製造現場では、機械自体が熱を持つため、夏場は厳しい労働環境となります。従業員が健康で安全に作業が行えるよう、様々な熱中症予防活動を実施しています。勉強会は毎年実施し(受講率100%)、従業員全員で熱中症予防に取り組んでいます。

また、社外の講師による、受動喫煙勉強会や卒煙セミナーなども開催しました。受動喫煙の害やタバコの害について情報を発信し、禁煙支援も実施しています。

【知事褒賞を受賞して】

この度は、知事褒賞と言う名誉ある賞を頂き有難うございます。弊社の健康づくり活動が高く評価された事に嬉しく思います。私たち従業員とその家族の幸せを願い、従業員が健康で健全に会社で働けるように心の健康、体の健康に対し様々な活動にチャレンジしてきました。又、当社で働く全ての人が“健康”とは何かを自ら考え、学び、実践し、そこから得た知見を活かしながら、“じぶんも、会社も、世の中も健康に！”なるように進めて行きます。



工場長 高倉 暁

旭テック株式会社

製造業



【会社紹介】

1916年2月菊川市で製茶用火炉の鋳物業を創業し、その後、事業の拡大、多角化、再編を経て、現在はアルミホイールの設計から販売までを4カ国に拠点を置いて展開している。昨年100周年を迎えた。

住 所: 菊川市東横地3311番地の1

設立年月: 1916年2月

常時雇用者数: 120名

電話番号: 0537-36-3111

HPアドレス: <https://www.asahitec.co.jp/jp/index.html>

【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

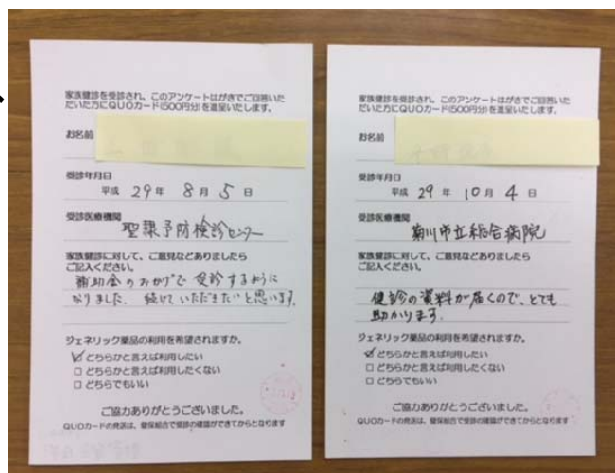
被扶養者特定健康診査受診率の向上

【健康経営①】

◎会社と健保が連携して特定健診の受診を指導

未受診の被保険者に対しては、会社が直接本人にしつこく、しつこく受診を促し、(実質)受診率100%を達成。

被扶養者に対しては、健保がわかりやすい受診案内を作って自宅へ郵送、受診アンケートはがきを返信いただいた方にはQUOカードを差し上げ、受診の動機づけと健診の質の向上につなげた結果、受診率は目標の50%を達成。



【アンケートはがき】

【健康経営②】

◎「働き方・休み方改革」に着手

社長が、業務改革と一体で「働き方・休み方改革」を進めるという、力強いメッセージを従業員に発信。
クラウド型勤怠管理の導入による出退勤の見える化、作業・コミュニケーションの見直しなどで時間外労働を削減し、他方、一人一人が年次有給休暇計画表をつくり、これを上司と共有、気兼ねなく取得できる職場環境を醸成し、ワークとライフに関する意識変革に着手。

【健康経営③】

◎地域の健康インセンティブ・プログラムへの参加奨励



年齢・性別を問わず、生涯にわたって生活習慣の改善に取り組むことのできる健康インセンティブ・プログラムとして、菊川市「健康マイレージ事業」を活用。達成者には、菊川市の特典キャラクターグッズとは別にQUOカードを贈呈。

【知事褒賞を受賞して】

この度は知事褒賞の受賞の機会を頂戴し、誠に有難うございます。

当社は、ここ数年で大きく増えた海外業務(言語、時差)への対応に加え、育児や介護、がんや病気でも両立できるような仕事の仕方を研究し、多様な働き方ができる環境づくり実現のための改革に着手したところです。被保険者の特定健診の100%維持はもちろんのこと、従業員の健康やストレス等の適時把握とフォローに力を入れ、明るく楽しい気持ちで仕事ができる職場環境の実現を目指します。



執行役員 業務本部長
安藤 研一

株式会社TOKAIマネジメントサービス

サービス業



【会社紹介】

TOKAIグループの人事・経理・総務などの間接部門業務の受託を事業とし、グループ全体への連結経営の効率化と企業体質の強化を図っています。

住 所: 静岡市葵区常磐町2-6-8

設立年月: 2013年10月

常時雇用者数: 65名

電話番号: 054-273-4802

HPアドレス: <http://www.tokai-ms.co.jp/>

【ふじのくに健康づくり推進事業所宣言】

- ・食生活を改善させていきます。
- ・運動習慣を定着させるため、階段の利用を奨励していきます。
- ・健康診断の再検査受診率を100%にしていきます。

【健康経営①】

◎従業員の生活習慣病リスクの階層細分化

TOKAIグループ従業員の健診結果をもとに、生活習慣病リスクの階層細分化及びガイドラインの設定を行い、健康状態の悪い従業員を最優先に保健師による個別指導を実施しています。また特定保健指導の利用を勧めています。

ブラック
ゾーン

突然倒れて、突然死または
緊急入院するリスクある層

レッドゾーン

生活習慣病関連項目にて要治療
領域に判定される層

イエローゾーン

生活習慣病関連項目にて、境界域
に判定される層

グリーンゾーン

生活習慣病関連項目にて、正常判
定される層



健康増進セミナーの様子



階段での消費カロリー表示

【健康経営②】

◎多様な方法で、従業員に健康づくりを意識付け

TOKAIグループ各事業所から選任したヘルスケアリーダーに自社開催の健康増進セミナーを受講させ、健康づくりに関する正しい知識を身につけ職場の健康増進を推進しています。

また、自動販売機へのカロリー表示や階段利用による消費カロリーを掲示し、健康への意識を高めさせるほか、社内ウォーキングラリーの実施や栄養バランスに優れた宅配弁当への費用補助などにより健康づくりを支援しています。メンタルヘルス対策としてはグループ全社員を対象にしたセルフケアとラインケア研修を実施しています。

【知事褒賞を受賞して】

当社の健康経営の取り組みを評価していただき大変光栄です。従業員の健康を当社グループ及び社会の大事な財産と捉え、健康リテラシーの高い従業員を増やしていけるよう今後も健康経営の取り組みを推進して行きたいと思えます。



人事業務部健康増進課長
寺田 裕一郎

株式会社ブリヂストン 磐田工場

製造業



【会社紹介】

最新の設備を導入し、太陽電池に用いられる高機能フィルム・プリンターの内部で使われる高機能OAローラ等を生産しています。タイヤの研究・開発で活かした技術をもとに、より高品質な商品の生産を行なっています。

住 所: 磐田市勾坂17-3

設立年月: 2000年2月

常時雇用者数: 485名

電話番号: 0538-38-6360

HPアドレス: <https://www.bridgestone.co.jp/index.html>

【健康経営①】

◎熱中症対策や腰痛対策に注力し、従業員の負担を軽減

業務上疾病として上位を占める腰痛に注目し、作業負担度RAという評価ツールを作成して腰痛ゼロを目指した予防対策に取り組んでいます。また始業前には独自の腰痛予防体操である「ブリヂストン体操」を実施し腰痛対策を行っています。

また毎年「熱中症に関する注意喚起」の講習を実施し、夏季期間は各職場で塩飴やスポーツドリンクを自由に摂取できるようにしています。2014年には弊社独自の「熱中症防止活動ガイドライン」が制定され、衛生管理の5分野3管理の視点から熱中症防止活動を行っています。



ブリヂストン体操の実施風景



ドッチビー大会の様子

【健康経営②】

◎社内スポーツ大会や各種健康セミナーを開催

リフレッシュプロジェクトとして労働組合と共催で「工場内ウォーキング」「ドッチビー大会」「ヨガ教室」「健康講演会」「快眠セミナー」など様々なイベントを実施し、従業員同士の親睦と健康増進を図っています。工場敷地内にはテニス・フットサルコートがあり、社内スポーツイベントの会場として活用したり、昼休みや終業後に従業員が自由に利用しています。また外部のスポーツクラブとも契約をしており、従業員は無料で利用することができます。福利厚生を充実させることで、健康への関心と従業員同士のコミュニケーション促進へつなげています。

【知事褒賞を受賞して】

このたびは知事褒賞という名誉ある賞をいただきありがとうございます。
今後もこれまでの健康づくり活動の継続はもちろん、長時間労働抑制、年休取得率のアップなどワークライフ・バランス促進のための働き方改革も進めていきます。
従業員がより一層、健康で安全に働けるように健康づくり活動を増進していきます。



工場長 山本 祐宏

ベックマン・コールター 三島事業場

製造業



【会社紹介】

弊社は米国に本社を置き、世界130カ国以上でビジネスを展開するグローバルカンパニーです。臨床検査分野、ライフサイエンス分野という2つの分野で事業を構成しており、幅広い製品・サービス・ソリューションをご提供しています。

住 所：駿東郡長泉町東野454-32

設立年月：2007年4月

常時雇用者数：411名

電話番号：055-999-1133

HPアドレス：<http://www.beckmancoulter.co.jp/>

【健康経営①】

◎目標を立てて取り組む、からだカイゼンチャレンジの実施

弊社は医療機器メーカーのため健康への意識が高い社員がとても多いです。しかし、健康に関する知識には個人差が有ることや、車通勤者が90%以上のため運動不足になりがちであること、社員の高年齢化による健康リスクなど、様々な課題が年々増えております。それらの対策として、安全衛生委員会が推進役となり、ウォーキング大会、体幹トレーニングなど、健康づくりの切掛けとなる

集団イベントを開催してきました。

近年では、社員ひとりひとりが「からだカイゼン」に取り組んでもらうため、個人目標とアクションプランを立てて、最大2ヶ月間の健康生活にチャレンジするといった、楽しみながら健康になれるイベントへと進化し続けています。



トレーニングイベントの実施風景

9月の健康テーマ

きれいな血管 目指しませんか？

食物繊維が多く含まれている食品を食べてきれいな血管を目指しましょう！
おすすめのメニューを食堂にてご提供致します。

11日(月) ハンバーグトマトソースがけ

副菜：きのこと蓮根のマリネ
オクラとわかめのポン酢和え



12日(火) 鯖の唐揚げきのこソースがけ

副菜：大豆とひじきの五目煮
乱切り野菜の金平



13日(水) きんぴらご飯の鶏照焼き丼

副菜：菜の花ともやしのパペロンチーノ
オクラのごま和え



きれいな血管 目指しませんか？

～食物繊維が多く含まれている食品を食べてきれいな血管を目指しましょう！～

食物繊維を多く含む食材 (代表食材)



オクラ



ごぼう



モロヘイヤ



しいたけ



えのき



わかめ



干しひじき



納豆

食物繊維の体内での働き

・血中コレステロール値を減らす



血管を老化させる原因

若々しい血管を保つためには、
これらの原因を取り除くことが

食育イベントの案内チラシ

【健康経営②】

◎ヘルシーメニューの提供や食育イベントの開催

毎日の食堂メニューには必ず、魚料理、減塩、減油などのヘルシーメニューを導入しています。また年4回食育イベントを開催し、栄養士と保健師が考案した、そのときの季節や流行を取り入れた食事を提供し大変好評です。イベント中はテーマごとに食材の紹介や体への影響などについて、メールや社内掲示板で情報提供をし、食育に対して興味を持ってもらうような啓蒙活動をしています。これらのメニューは、独身者や単身赴任者に好評なのはもちろんですが、家庭での献立にも役に立つと、社員に大変喜ばれています。

【知事褒賞を受賞して】

この度は知事褒賞という大変名誉ある賞をいただき感謝申し上げます。弊社は医療機器メーカーとして「全ての人の健康増進に貢献します」をVISIONに掲げ、社員が一丸となって健康活動を推進して参りました。今後もお客様と社員とともに、健康増進へのサポートを全力で支えていくことが、私達の願いであり、企業責任であると考えています。



過去の受賞者

県では、平成24年度に「健康づくり活動に関する知事褒賞」制度を創設し、県内の企業における健康づくりを促進することにより、働き盛り世代の健康増進を図っています。

生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図るためには、日頃から自分の健康を意識した生活が必要ですが、なかなか自分だけで意識を保ち続けることはできません。そこで一日の多くの時間を過ごす職場において、健康づくりに関する環境を整えることが重要であると考えています。

これまでの受賞者もまた、本年度受賞者と同様にそれぞれの職場で様々な健康づくりを実践し、職場での環境を整備し、従業員の健康増進を図っていました。

平成24年度の受賞者

受賞者	静岡ガス株式会社(静岡市)
	株式会社フジヤマ(浜松市)
	社会福祉法人聖隷事業団保健事業部(浜松市)
	浜名湖電装株式会社(湖西市)
	東芝キャリア株式会社 富士事業所(富士市)

平成25年度の受賞者

受賞者	はごろもフーズ株式会社(静岡市)
	木内建設株式会社(静岡市)
	株式会社鈴木組(浜松市)
	静新SBSグループ(静岡市)
	富士フィルム株式会社 富士宮工場(富士宮市)

平成26年度の受賞者

受賞者	株式会社生駒化学工業 東海工場(菊川市)	東海埠頭株式会社 (静岡市)
	富士熱錬工業株式会社 (富士市)	大塚製薬株式会社静岡支店 (静岡市)
	東レ株式会社三島工場 (三島市)	キャノン株式会社富士裾野 リサーチパーク(裾野市)
	テルモ株式会社愛鷹工場 (富士宮市)	スルガ銀行株式会社 (沼津市)

平成27年度の受賞者

受賞者	ティ・エス テック株式会社 浜松工場(浜松市)	五光建設株式会社 (静岡市)
	富士木材株式会社 (富士市)	東名電機株式会社 (富士市)
	村松電機株式会社 (富士市)	株式会社トライ・カンパニー (沼津市)
	ユニバーサル製缶株式会社 富士小山工場(小山町)	静岡市農業協同組合 (静岡市)

平成28年度の受賞者

受賞者	オブリック株式会社(富士宮市)	
	株式会社サカエ(浜松市)	
	株式会社静鉄ストア(静岡市)	
	中日本ハイウェイ・パトロール東京株式会社 新東名富士基地(富士市)	
	大井川農業協同組合(藤枝市)	

健康づくり活動に関する知事褒賞取扱要領

第1 趣旨

この要領は、「知事功労別表彰、知事褒賞に関する健康福祉部の取扱要綱」(平成10年3月26日付け健福第489号健康福祉部長通知。以下「要綱」という。)第7条の規定に基づき、県民の健康増進に関する取組を積極的に行っている団体に対する知事の表彰に関して必要な事項を定める。

第2 表彰の対象等

1 対象

県民の健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待でき、他の模範と認められる団体とする。

なお、この要領の中でいう団体とは、常時雇用される労働者が5人以上の県内の事業所、事業所の支所、営業所等とする。

2 表彰の基準等

要綱別表2(2)に掲げる「その他保健衛生事業の発展に貢献した者」とし、具体的な表彰基準及び1年当たりの被表彰者数は本要領別表のとおりとする。

第3 表彰の時期

表彰の時期は、要綱第3条の規定に基づき、この表彰の目的の達成のため効果的であると認めるときに行うものとする。

第4 候補者の募集方法

候補者の募集方法は次のとおりとする。

1 自薦

団体自らの応募による。

2 他薦

全国健康保険協会静岡支部、健康保険組合連合会静岡連合会、一般社団法人静岡県商工会議所連合会、静岡県商工会連合会からの推薦による。

第5 候補者の推薦

推薦者は、推薦調書に必要事項を記載し、添付書類を添えて、健康福祉部長に推薦する。

1 推薦調書の様式

推薦調書の様式は、別紙様式第1号とする。

2 添付書類

団体の定款又はこれに準ずる規約等及びその他候補者の功績を判断するうえで参考となる資料がある場合は添付する。

第6 選考方法

1 健康福祉部長は、選考委員会(以下「委員会」という。)の選考に基づき被表彰者を決定する。

なお、委員会の委員は、次の者で構成する。

- (1)学識経験者:2名
- (2)産業保健関係者:1名
- (3)静岡県健康福祉部:1名

2 被表彰者の選考事務は健康増進課を所管課とする。

附 則

この要領は、平成24年11月7日から施行する。

附 則

この要領は、平成26年5月30日から施行する。

別表

	対 象	基 準	被表彰者数
知事褒賞	県民の健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待でき、他の模範と認められる団体	次の要件すべてに該当する団体 1 従業員の特定健診等の健康診断の促進や健康増進のための必要な対策が講じられていること。 2 健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置(施設内の全面禁煙もしくは完全分煙)が講じられていること。 3 健康づくりの取り組み(例えば、ウォーキング、職場内のスポーツクラブ・同好会、職場内のスポーツ大会、健康体操、心の健康に対する対策、歯科保健対策、禁煙対策、ふじ33プログラムの実施、健康づくり機器の整備等)が最低3年以上継続しているとともに実績と結果が素晴らしいこと。 4 過去5年間に重大悪質な事案で法令等に違反し処分等を受けたことがないこと。	10団体以内

健康づくり活動に関する知事褒賞選考委員会設置要綱

(目的)

第1条 健康づくりを積極的に取り組む事業所等を増やし、県民の健康寿命の延伸や生活の質の向上を図るため、健康づくり活動に関する知事褒賞選考委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1)健康づくり活動に関する知事褒賞授与候補者に係る選考に関すること。
- (2)前号に掲げる事項のほか、県民の健康づくりに関すること。

(組織及び運営)

第3条 委員会は、委員4人以内で組織する。

- 2 委員は、健康づくりに関する学識経験者、産業保健関係者のうちから静岡県健康福祉部長が委嘱する者とする。
- 3 前項のほか、静岡県健康福祉部長は、静岡県健康福祉部に属する者のうち必要と認める者を委員とすることができる。
- 4 委員会に委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。
- 5 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

(任期)

- 第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 任期2年の終期は、2年目となる年度の3月31日までとする。

(会議)

- 第5条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。
- 2 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聞くことができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、健康福祉部健康増進課において処理する。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

- この要綱は、平成24年12月7日から施行する。
この要綱は、平成26年4月17日から施行する。



平成24年度、厚生労働省が創設した、健康増進・生活習慣病予防に対する優れた啓発・取組の表彰制度「第1回健康寿命をのぼそう！アワード」において、本県の「健康寿命日本一に向けた“ふじのくに”の挑戦」が全ての取組の中で最も優れているとして、「厚生労働大臣最優秀賞」を受賞しました。

平成29年度

健康づくり活動に関する知事褒賞

取組事例集

<初版 平成30年3月>

発行：静岡県健康福祉部医療健康局健康増進課
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6
TEL:054-221-3263
FAX:054-251-7188